

## 〈現音 Music of Our Time 2025〉 「ペガサス・コンサートVol.VII」 募集

「ペガサス・コンサート」は、現代音楽作品の演奏に意欲的な演奏家を支援するシリーズです。演奏家が自ら企画立案して出演するリサイタル企画を広く募集します。応募者の年齢、国籍は問いません。個人、団体のいずれの応募も可能です。また、演奏分野、演奏楽器に制約はありません（電子楽器、エレクトロニクスの使用も可）。応募は無料です。

●**開催日時・会場**：「ペガサス・コンサート」は、2025年11月から12月に開催予定の音楽祭〈現音 Music of Our Time 2025〉の中で、以下の日程で行われます。公演のインターネット配信も行う予定です。

第1回公演：2025年12月8日（月）19:00開演（18:30開場）21:00終演 | 東京オペラシティリサイタルホール

第2回公演：2025年12月9日（火）19:00開演（18:30開場）21:00終演 | 東京オペラシティリサイタルホール

※上記のどちらの日程でも出演可能なことが応募の条件となります。

●**会場費**：上記二公演とも、演奏会当日の午後・夜間枠（13:00～21:30）の会場費を協会が負担します。

●**制作費補助**：上記二公演とも演奏会制作費補助として、協会より50,000円を提供します。

●**チラシとプログラム冊子の制作**：〈現音 Music of Our Time 2025〉の共通チラシ、ならびに共通プログラム冊子を協会が用意し、その制作費と印刷費を負担します。

●**その他の経費**：著作権料と会場付帯設備費（付帯ピアノの調律含む）は協会が手続きし、事後に出演者に費用を請求します。付帯ピアノ以外の楽器借用と調律、楽器運搬、舞台セッティングに関わる人員は出演者が手配し、費用を負担します。

●**プログラムの条件**：以下の①から③の条件を満たすこととします。

①原則として、1945年以降に作曲された作品で、2時間内の演奏会（休憩、転換を含む）を企画・構成して下さい。ただし企画の趣旨に沿うものであれば、1945年以前に書かれた作品を若干含む事も可とします。

②初演の作品を1曲以上含めて下さい。（海外で初演された曲の）日本初演も可とします。なお、新作を作曲家に委嘱する場合は、出演者が用意するものとします。

③プログラムの曲目の少なくとも3分の1以上を日本人作品とします（できれば2分の1以上が望ましい）。

●**チケットの券売と収入について**：入場料は座席券が3,000円、インターネット視聴券が1,500円です。出演者へのチケットノルマはありませんが、極力、券売・集客にご協力下さい。なお、リサイタルで得られたチケット収入は、出演者がその3分の1、協会がその3分の2を収めるものとし、別途に出演料は発生しません。

●**応募期間と提出物**：2025年2月3日（月）～2月28日（金）23:59 期間内に必着のこと。

以下の1～6（書式自由）を郵便・宅配便で送付してください。E-mailで応募することもできます（件名を「ペガサスコンサート応募」とし、10Mb程度まで）。応募資料は返却しません。

1. a: 応募者氏名、もしくは応募団体名とその代表者氏名  
b: 応募者（応募団体代表者）の住所、電話番号、Eメールアドレス
2. 応募者（応募団体）の演奏活動実績を中心としたプロフィール
3. 応募者（応募団体）による近年の演奏の録画（録音）データ2曲以上  
※1945年以降に作曲された作品の演奏としますが、リサイタルで演奏を予定している作品以外でも構いません。録画データの提出が困難な場合は録音データでも可とします。YouTubeなどのインターネットサイトへのリンクを記載する形での提出を推奨します。データ便などダウンロードが必要となる方式での提出は原則として不可です。
4. リサイタルのサブタイトルと、企画・構成の趣旨を説明したもの
5. リサイタルの全演目と各曲の演奏時間 ※原則的に未定は不可とします（新作などの表記は可）。
6. 1～5をまとめたデータ（文書はpdf、docxなどの形式。郵便・宅配便での提出の場合はUSBメモリや光学ディスク等に収録）

●**選考結果の発表**：募集締め切り後、協会理事会にて審査を行い、2025年3月下旬に二企画の採用を決定し、協会ウェブサイトで公表します。

### ■応募・問い合わせ■

特定非営利活動法人日本現代音楽協会 〒141-0031 東京都品川区西五反田7-19-6-2F

TEL：03-6417-0393 FAX：03-6417-0394 e-mail：entry@jscm.net web：www.jscm.net